

参院委 論戦のポイント

海賊対処に事前承認を 説明責任は十分果たす

谷岡氏

18日行われた参院外交防衛

委員会の論戦のポイントは次の通り。

【国会承認】

谷岡郁子氏（民主） 海賊対処で海上自衛隊の艦船を出

【2面参照】

す場合は、国会の事前承認を要件とするべきだ。

麻生太郎首相 海賊対処は

警察活動で、海上警備行動と同様に国会の事前承認規定は設けなかった。海賊対処行動の承認時は区域、期間などを国会に報告する。国会への説明責任は十分に果たすことができる。と考える。

風間直樹氏（民主） 国会

が部隊の撤退決議をした場合、政府は撤退させるのか。

金子一義国土交通相 決議は尊重したい。

首相 そついう趣旨を重く受け止めるのは当然だ。

【貨物検査新法】

佐藤正久氏（自民） 北朝鮮に対する国連安全保障理事会の制裁決議で、最も目に見える圧力は船舶検査だ。

首相 決議にあるようにミ

サイル関係品を押収、没収する。日本には法律には不備がある。「日本はできない」とはなかなか言えない。17日の党首討論で、民主党の鳩山由紀夫代表もきちんと整備すべきだとの趣旨を述べていた。早急にまとめれば、北朝鮮に対してはつきりしたメッセージを出せる。